

実施教員	所 属	社会福祉子ども学科
	職・氏名	教授 嵐末 憲子

テーマ	相手の気持ちを多面的に理解する		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	相手の気持ちを多面的に理解しようとする姿勢と考え方を学ぶ。 自分自身の傾向を理解する。 自分や周囲の人たちが大切な存在であることを認識する。		
授業内容の要旨	ビデオやある事例場面、生徒からの実体験を素材に、グループ討議やロールプレイ、発表などを行い、登場人物の気持ちを理解していくプロセスを体験する。 人を理解するには、多面的な視点が必要であること、また自分自身の傾向を知っておくべきであることを学ぶ。 できれば、自分や友達、家族、地域の高齢者などが大切な存在であることを認識してもらいたい。		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	実習	<input checked="" type="checkbox"/> 演習
対象人数	40人程度		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター 又はテレビモニター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	パソコン (パワーポイント)
	OHP	<input checked="" type="checkbox"/> その他(ビデオデッキ) ※可能であればビデオを見せたい	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	人数は40人程度が限界 部屋は、演習ができるような机と椅子(自由に動かせるもの)があり、 普通教室よりは広めがよい。		